



夢見物語

【作画】小島泪

A portrait of an elderly man with grey hair, wearing round glasses and a dark green kimono over a white shirt. He has a gentle expression. The background is a bright yellow with radiating lines.

マルサ呉服店の店主
南井龍太郎氏は！

従業員の
子女たちのために！

自宅店舗を
改装し！

「南井裁縫教室」を
開いた！

昭和6年（一九三二）の
ことである！

A large group of students, mostly women in white blouses and dark skirts, are gathered in a bamboo forest. Many are holding long wooden poles. The scene is filled with green bamboo stalks.

翌年
「湖南裁縫女学校」と
改称！

職員と生徒の手で
竹藪を開墾し
校舎を増築する！

その後
第二次世界大戦
勃発

校名も
「守山工芸学校」と
改称され
ほとんど授業も
出来ない時期が続く…

終戦後 授業再開！
「守山高等裁縫女学校」
を経て昭和26年（一九五二）
経営を守山町に移管し

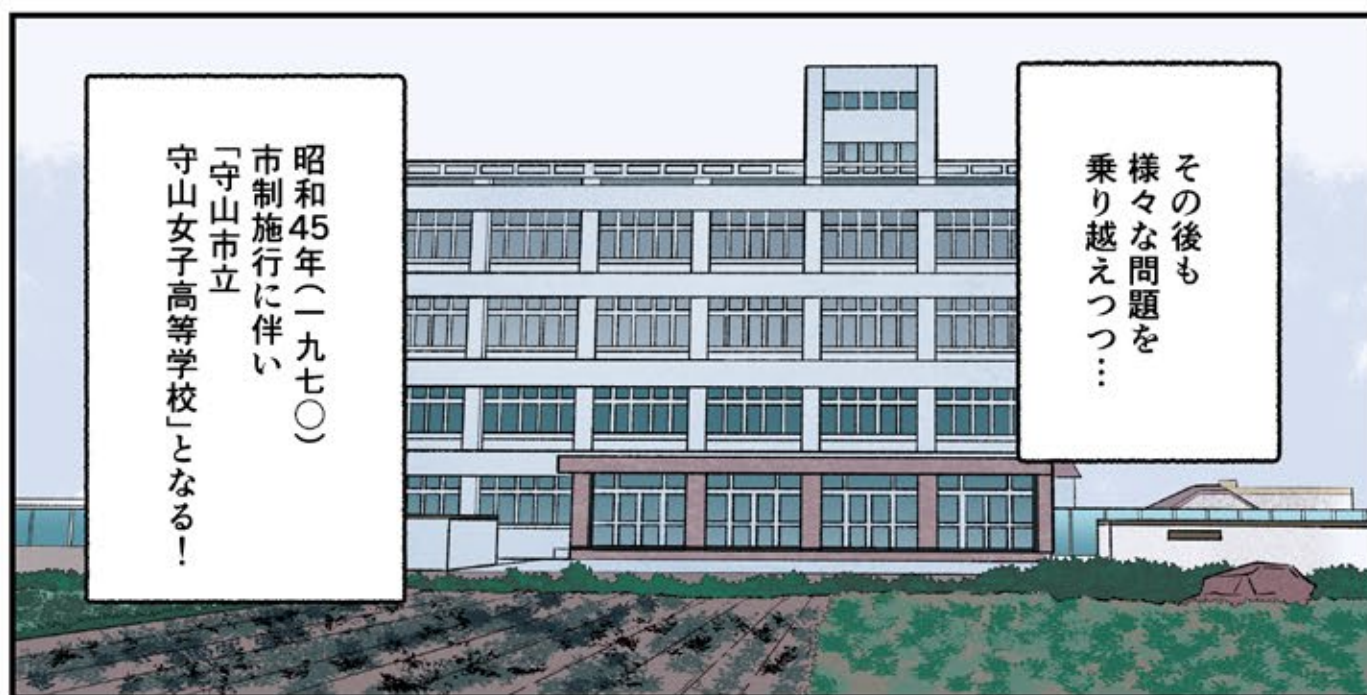
「守山町立守山高等
裁縫女学校」に！

さらに
昭和34年（一九五九）
高校設置の認可が下り…

「守山町立
守山女子高等学校」となる！

しかし
喜びも束の間
昭和37年（一九六二）
火災が発生

本館校舎が
焼け落ちてしまう





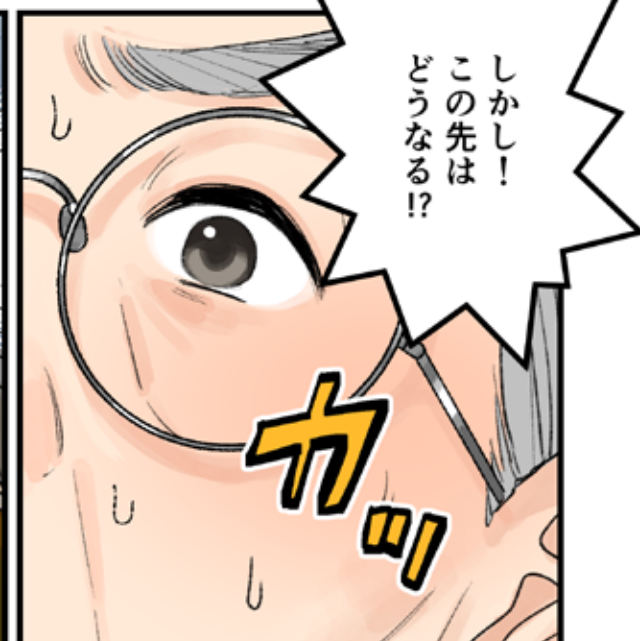
ワシの創った教室は
いつの間にか大きく
立派な学校になった…

ありがたい
ことじゃ…



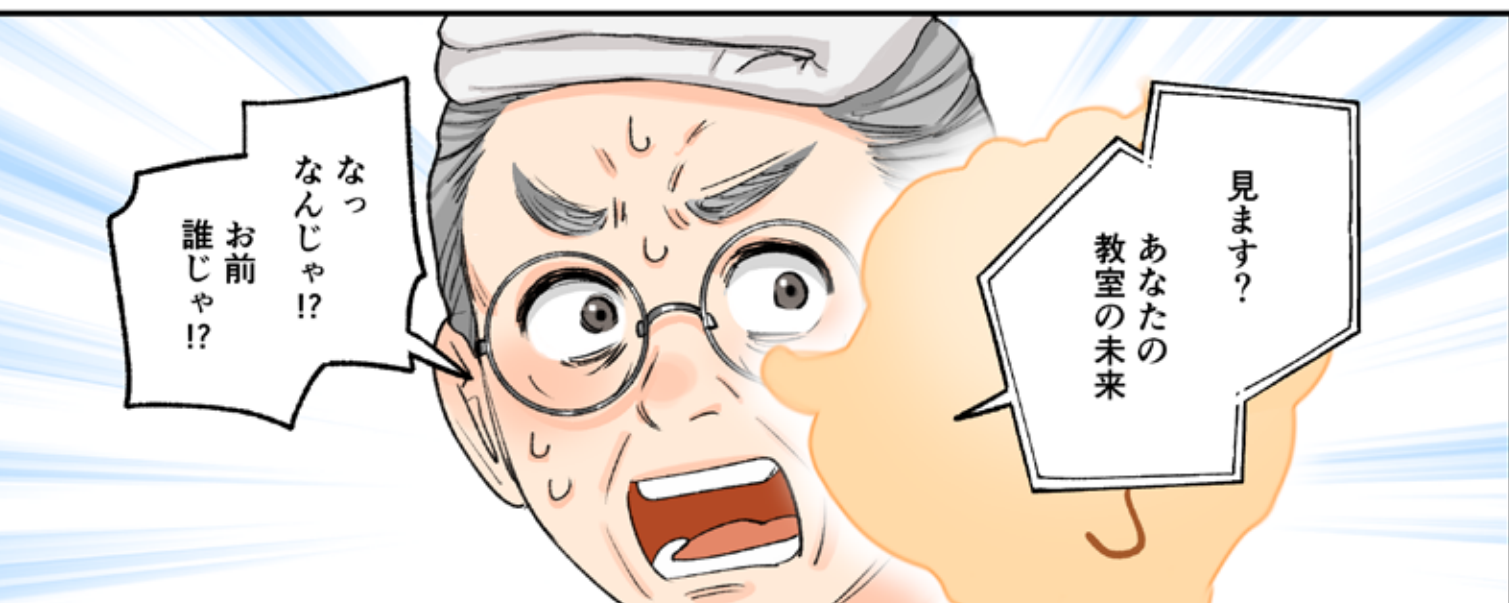
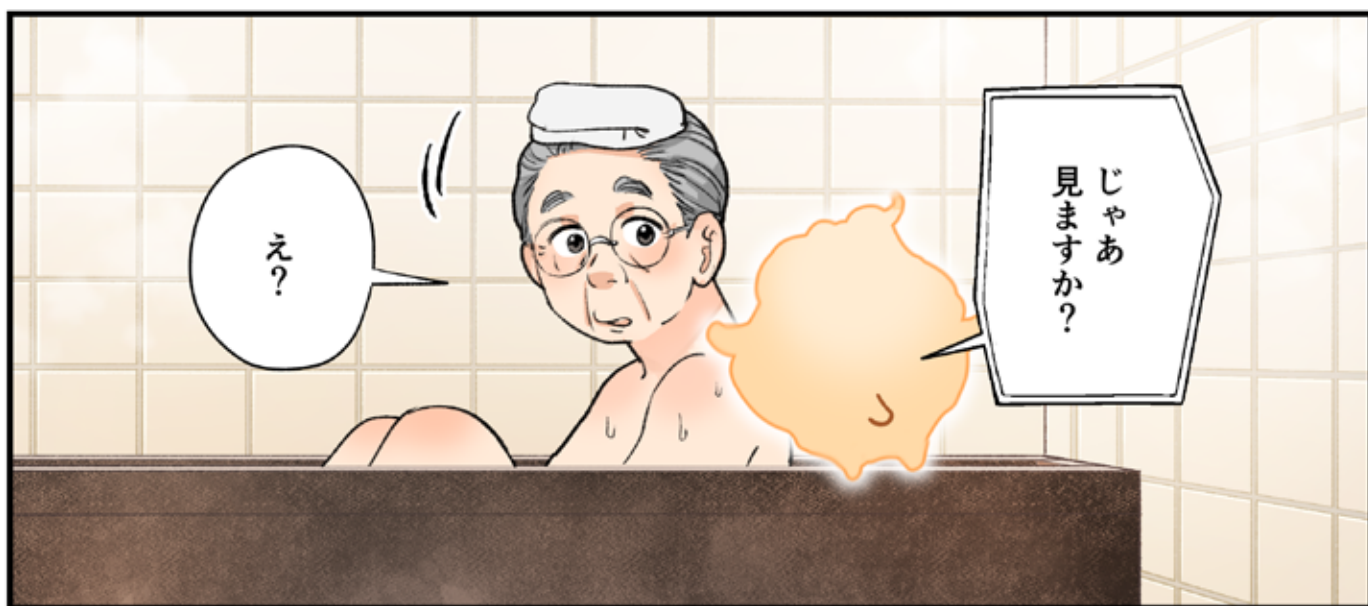
ワシの大切な
教室は…
学校はっ！

世の中は
目まぐるしく
変わっていく！



しかし！
この先は
どうなる！？

カッ



[illegible]

なんじゃ
そりゃ!!

未来の
年表!?

未来の
年表です

これはっ……!?

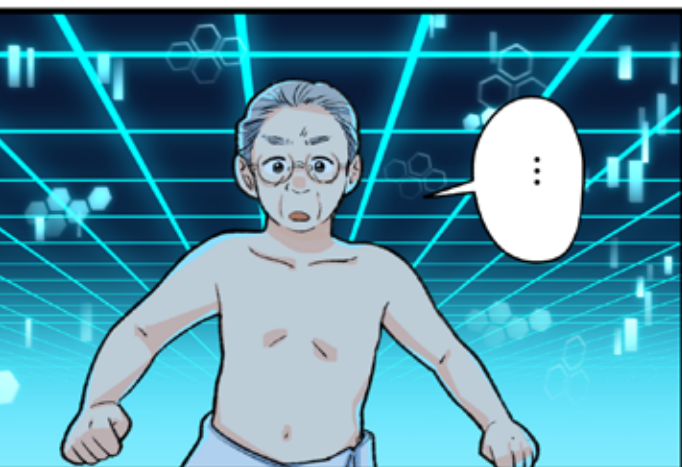
守山高等学校

1956	昭和33	4月	守山高等商業学校・阿曾・中河・連野各村の実業学校を統合して 「 守山高等商業学校 創校」とする
1958	昭和33	9月	
1959	昭和34	1月	→ S36 守山町立守山高等女子学校
1959	昭和34		(普通科3クラス)
1961	昭和36		(ルー)創立
1961	昭和36		
1963	昭和38	7月	
1963	昭和38	10月	
1963	昭和38	6月	
1964	昭和39	11月	
1965	昭和40	4月	読源科6クラスとなる
1965	昭和40	7月	市制施行に伴い「 守山公立守山女子高等学 」と改称
1966	昭和41	1月	本道東部分校工
1968	昭和43	2月	体育館竣工
1976	昭和51	3月	本館増築竣工
1979	昭和54	11月	創立20周年記念式典
1980	昭和55	4月	第2グラウンド完成
1982	昭和57	4月	商業科(2クラス)、数理、読源科(4クラス)
1983	昭和58	5月	新館・作楽館竣工
1983	昭和58	4月	英語科(1クラス)を数理、商業科(2クラス)、読源科(3クラス)
1986	昭和63	11月	図書館竣工
1988	昭和63	11月	創立30周年記念式典(守山市民ホール)・新しい広場完成
1999	平成11	11月	

未来の年表です

夢

守山市立







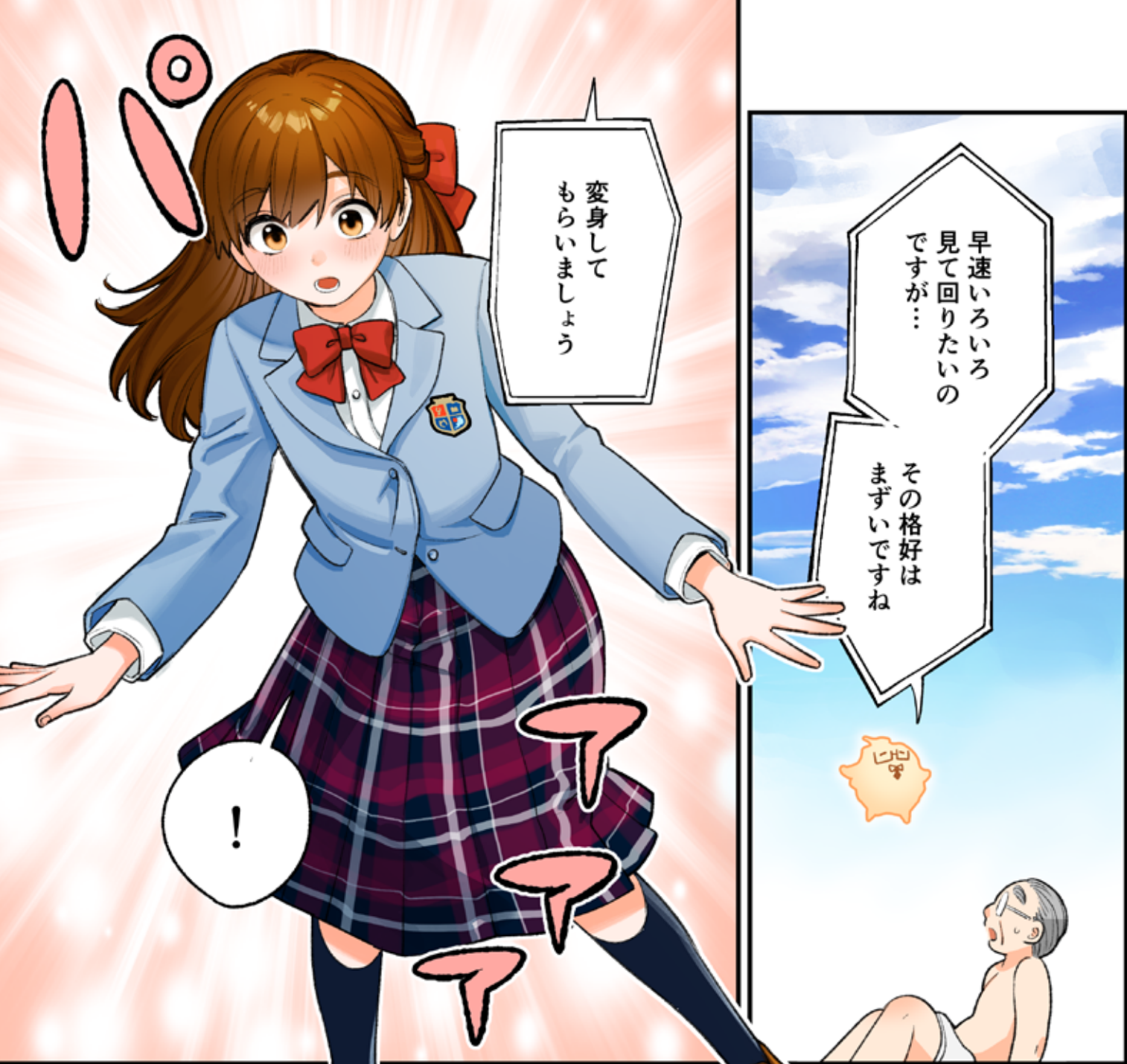
R

立命館守山高等学校

立命館守山高等学校

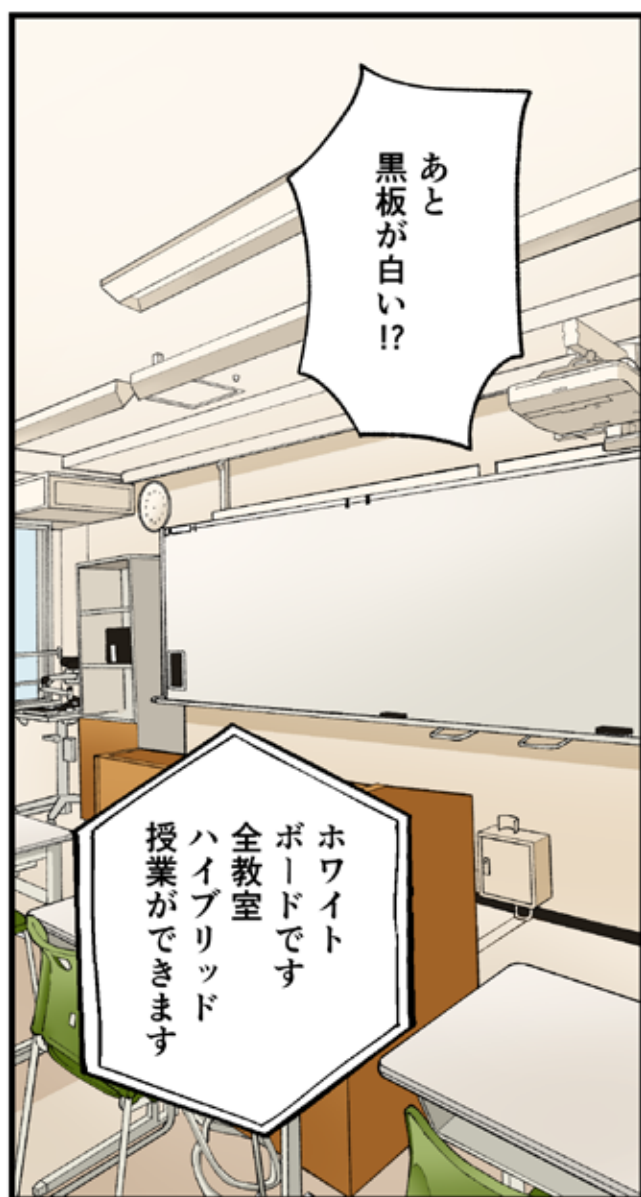
こちら
立命館守山の
キャンパスです

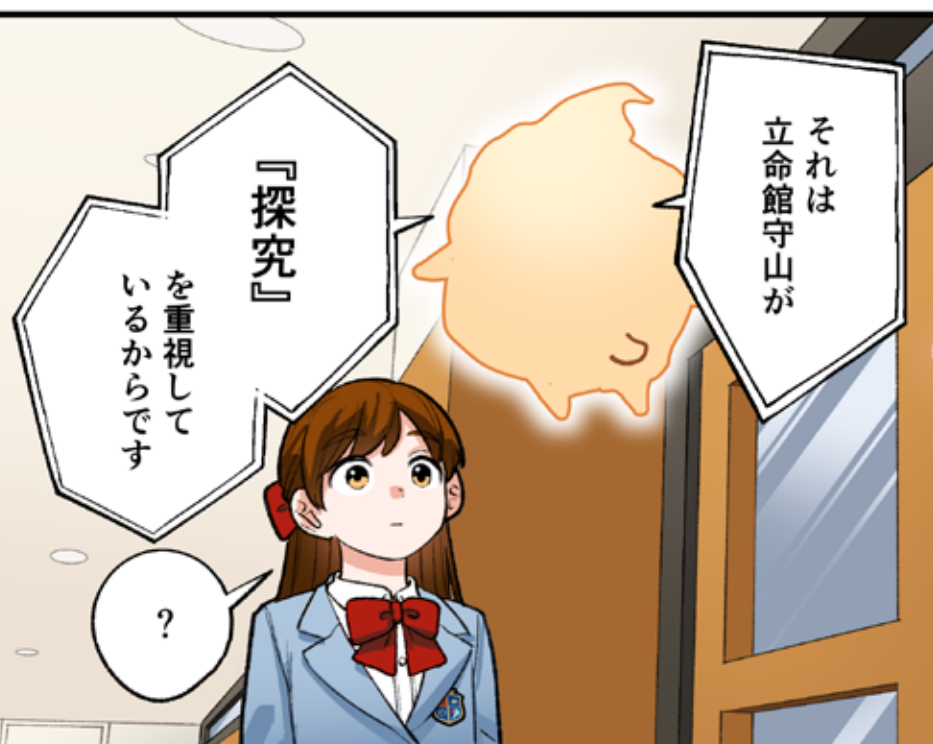
ぬおおお!?
なんじゃここは!?

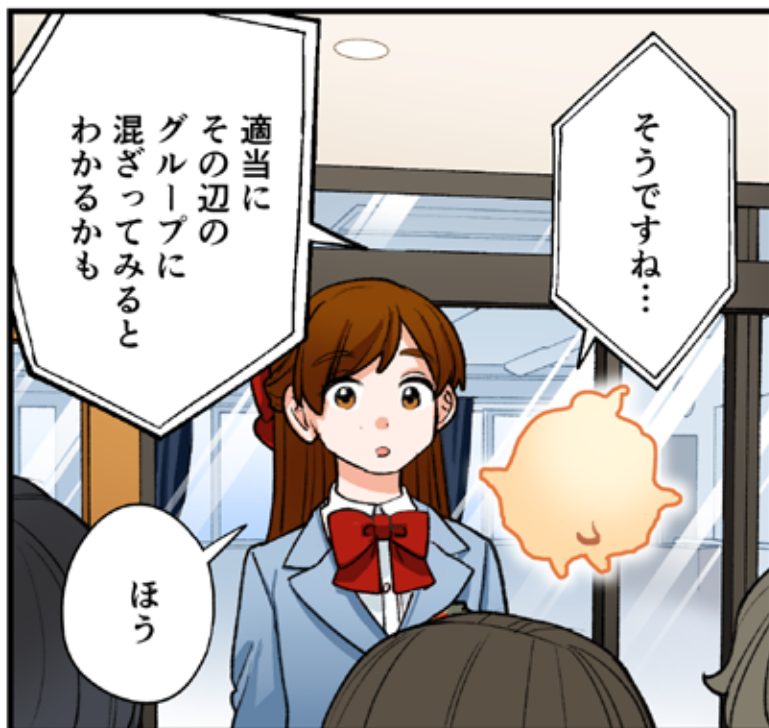
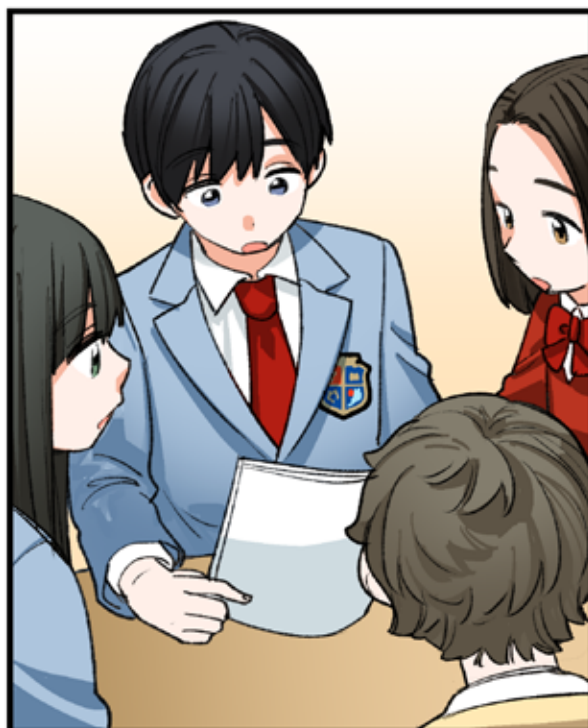








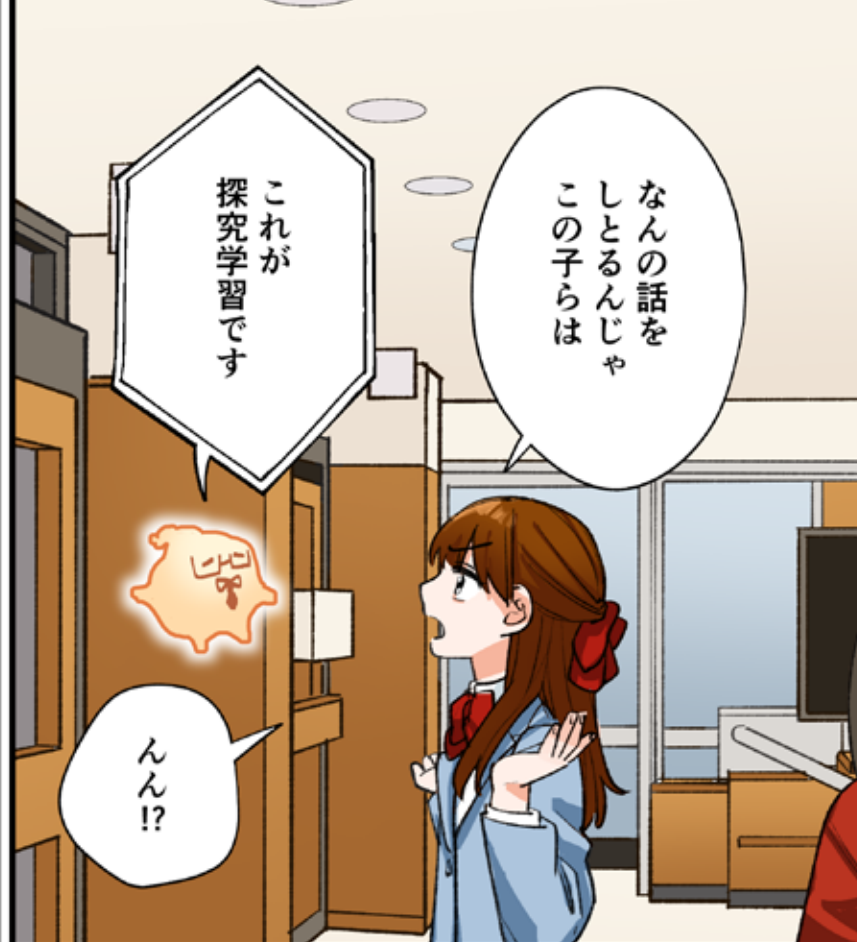






自分たちで
テーマを決めて
研究し発表
するんですよ

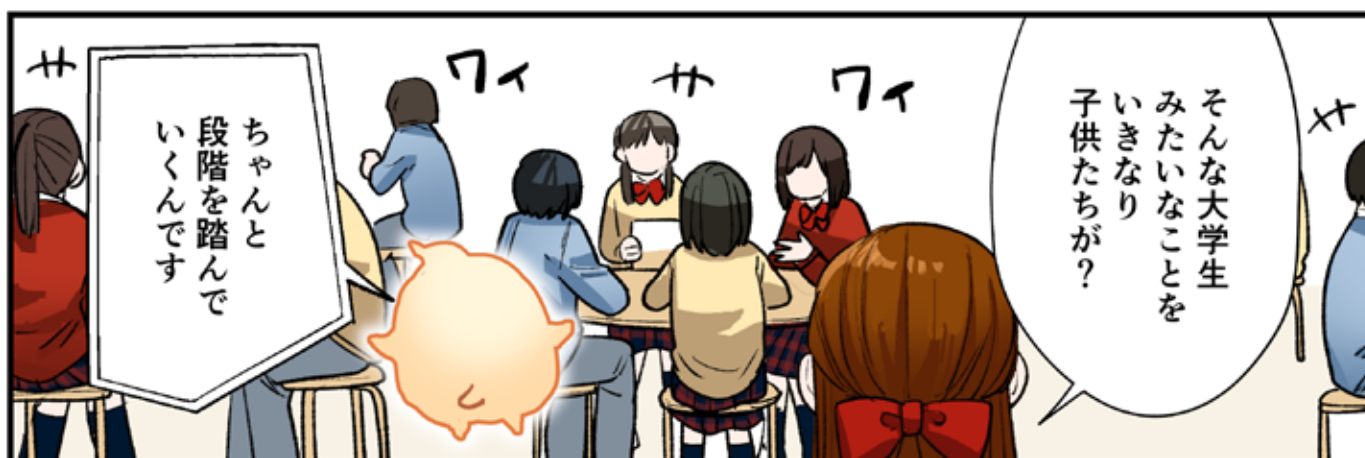
！



これが
探究学習です

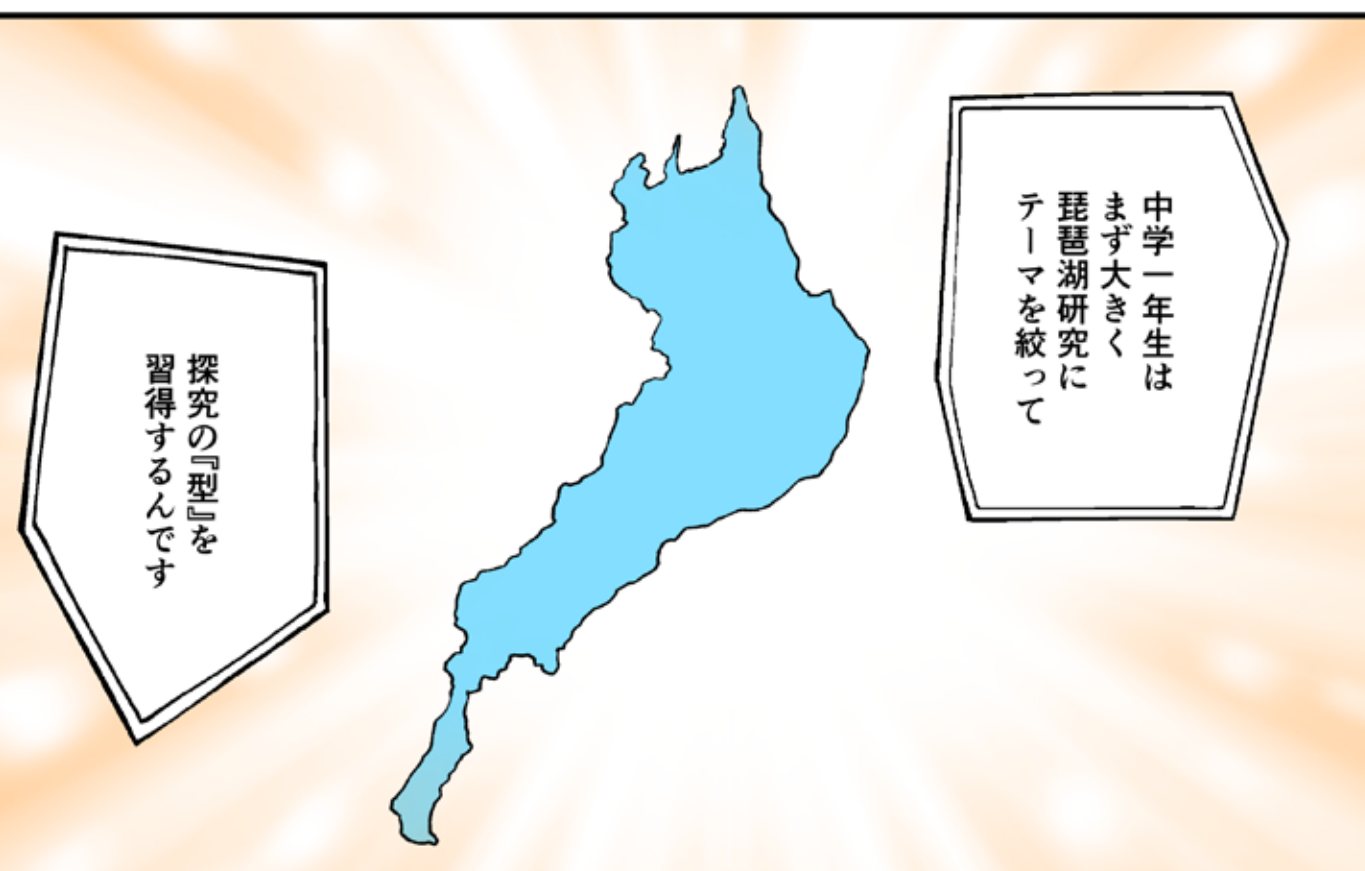
なんの話を
しとるんじや
この子らは

んん！？



ちゃんと
段階を踏んで
いくんです

そんな大学生
みたいなことを
いきなり
子供たちが？



探究の『型』を
習得するんです

中学一年生は
まず大きく
琵琶湖研究に
テーマを絞って

琵琶湖博物館に
研修に行ったり

時には
いかだを作って
レースしたり

琵琶湖の歴史や
社会との関わりを
勉強したり

探究対象への
様々なアプローチを
学びます



何かを探究
するなど大人でも
難しいことだ

ちよつとやさつと
“やりかた”を
知ったところで
上手くはできまい

そりやもちろん
ほとんどの生徒が
上手くはできない
ですよ

あ
それは
そうなんだ

みんな
四苦八苦しなが
ら前進してい
きます

その中で
主体的な学
びの力を少
しずつ養
うんです

探究は
研究の卵
です

ナァァァァ

だから
教員側も答えを
教えるのではなく

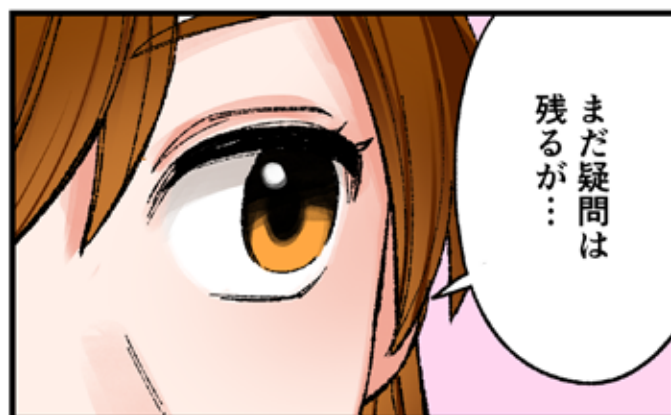


『問題を見つける』
ことや『なぜ?』と問う
姿勢を生徒が持つように
導いていきます



答えを覚える
のではなく

問題を
考える…か



まだ疑問は
残るが…



わかりました!

よし次は
高校生たちを
見せてくれ

では制服も
お召し替えですね

こちらも色々
組み合わせが
選べます

おお
洒落とるな〜

毎日着るもの
ですからね〜



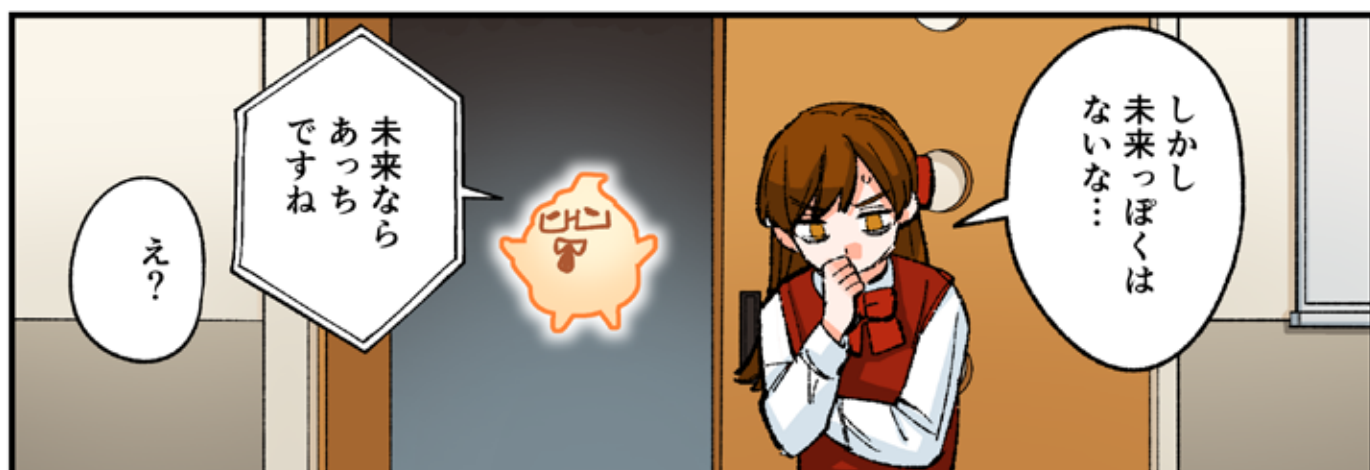
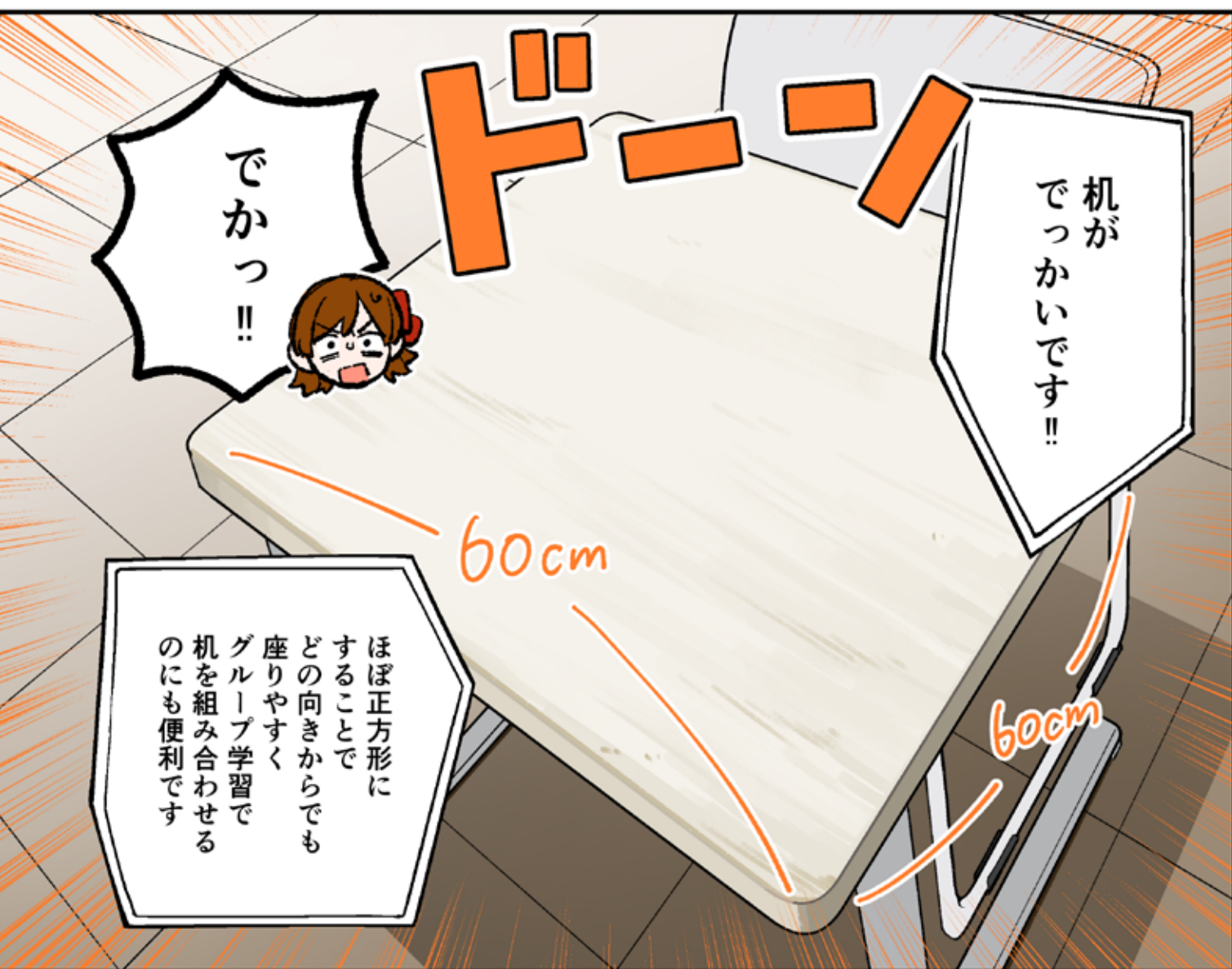
ちなみに
立命館守山では
校則を
生徒・教員・保護者で
決めるので

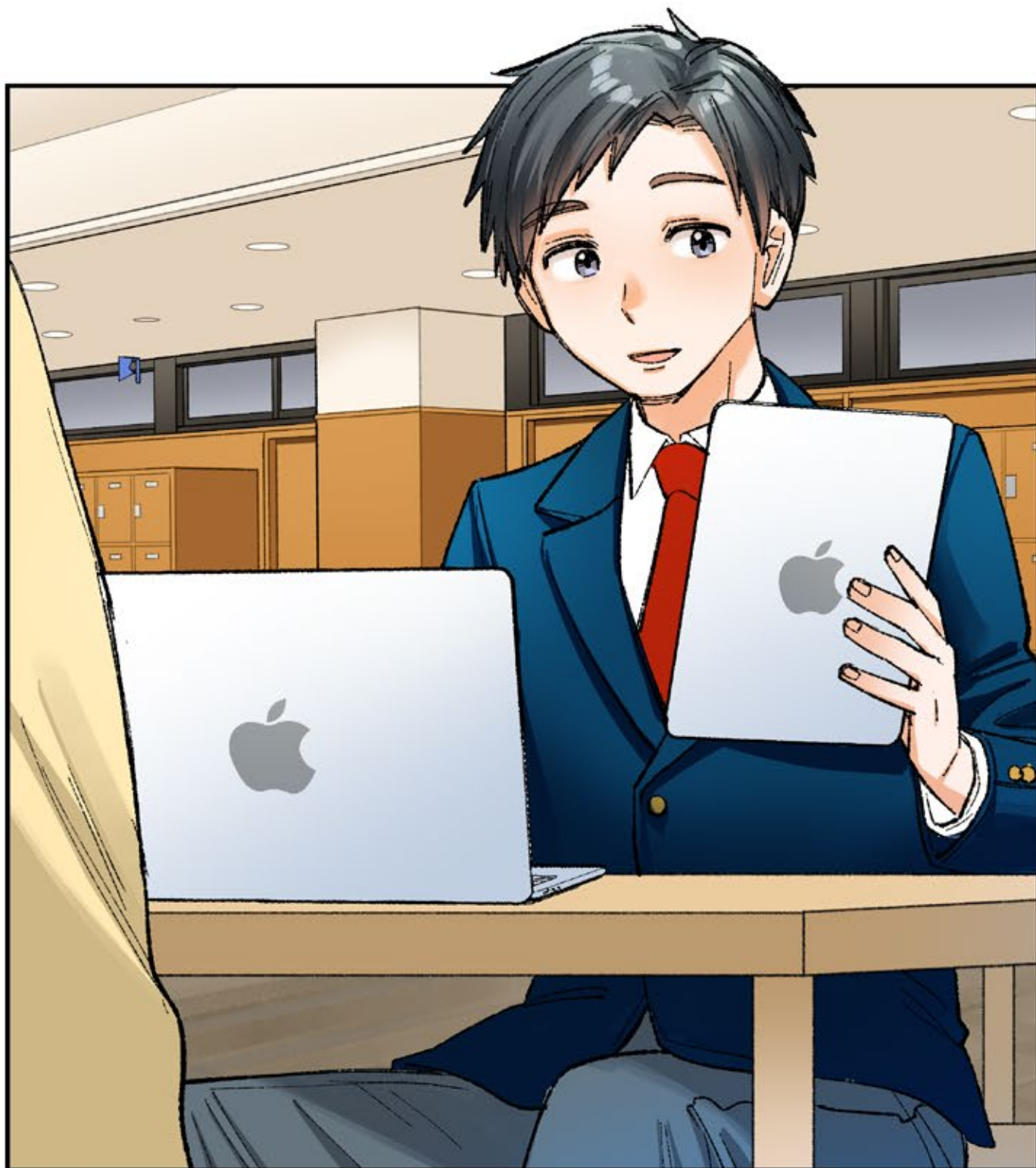
今後制服が
どうなっていくかは
わかりません

そして
こちらが
三号館

高校生
教室です









高校三年生では
個人探究に
挑戦します

今までの
探究学習を
土台として

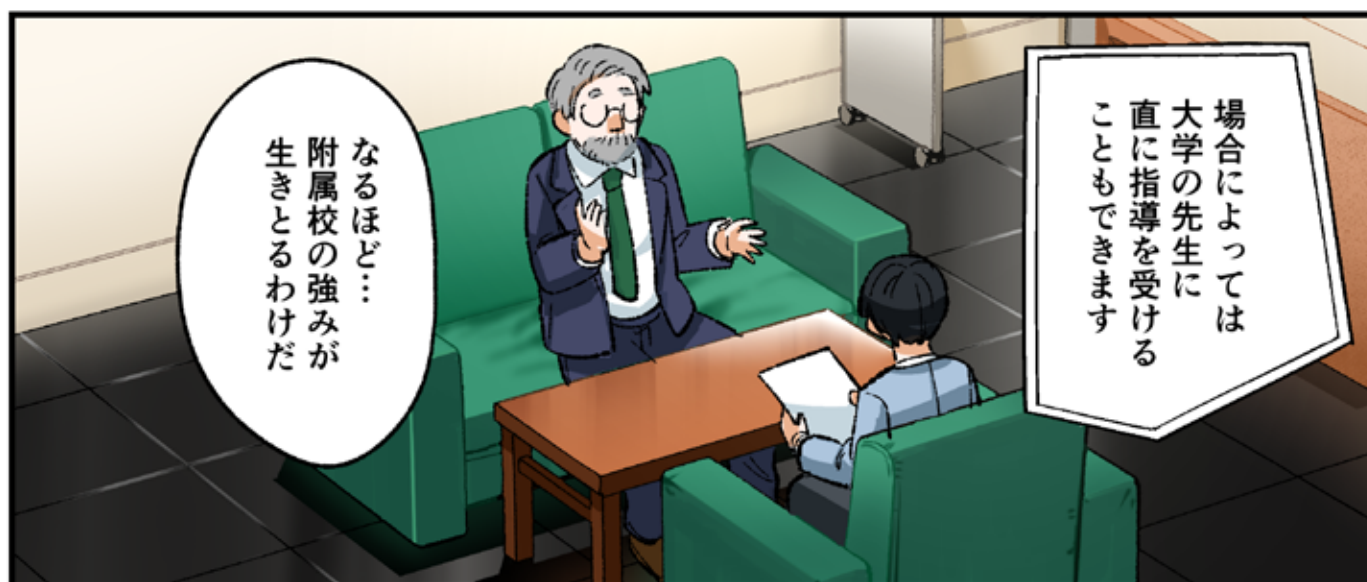
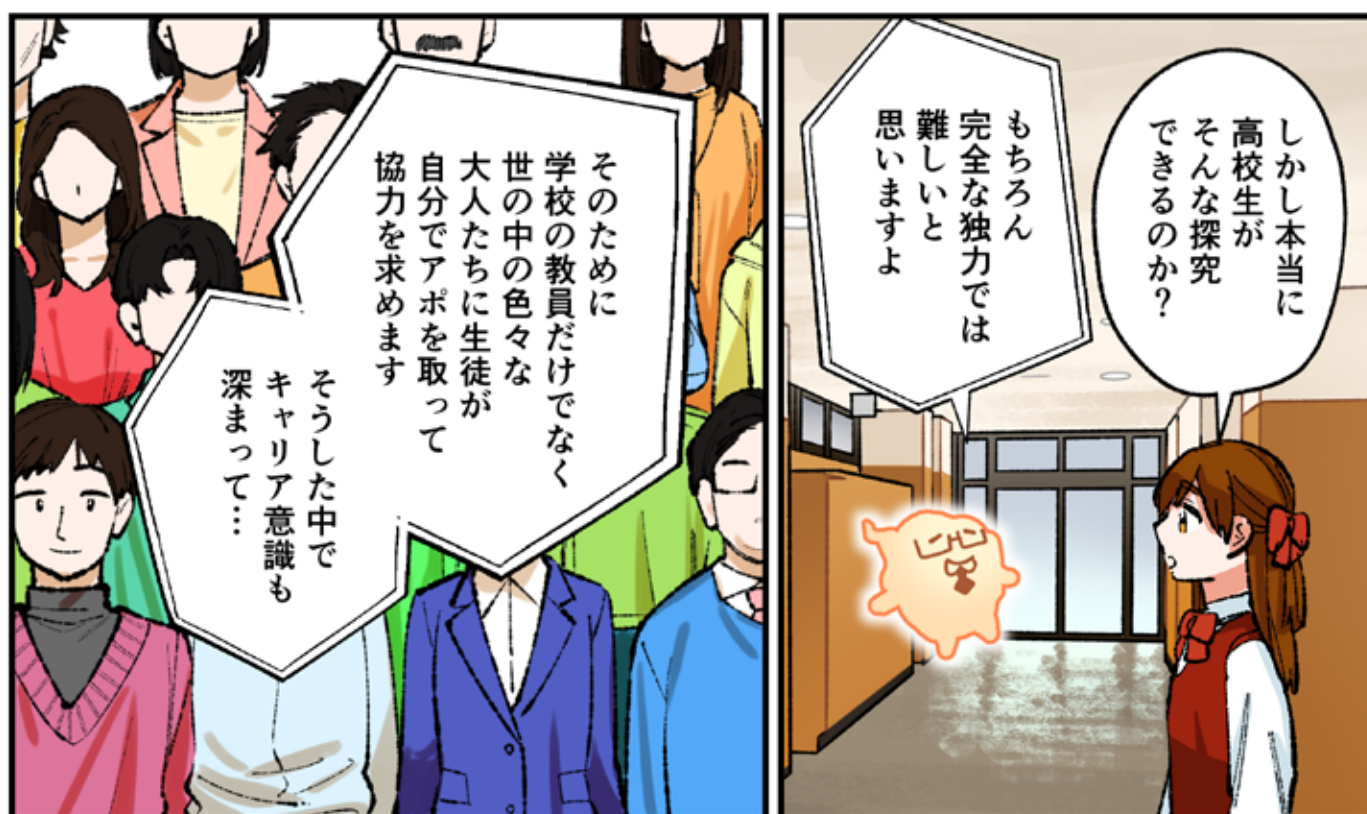
自分で興味のある
社会課題を見つけ出し
外部にフィールドワーク
調査に行き…

課題解決のための
プランを考え社会で
実践していきます

ほゝ
実際みんな
どんなテーマで
やっとなるんじゃ？

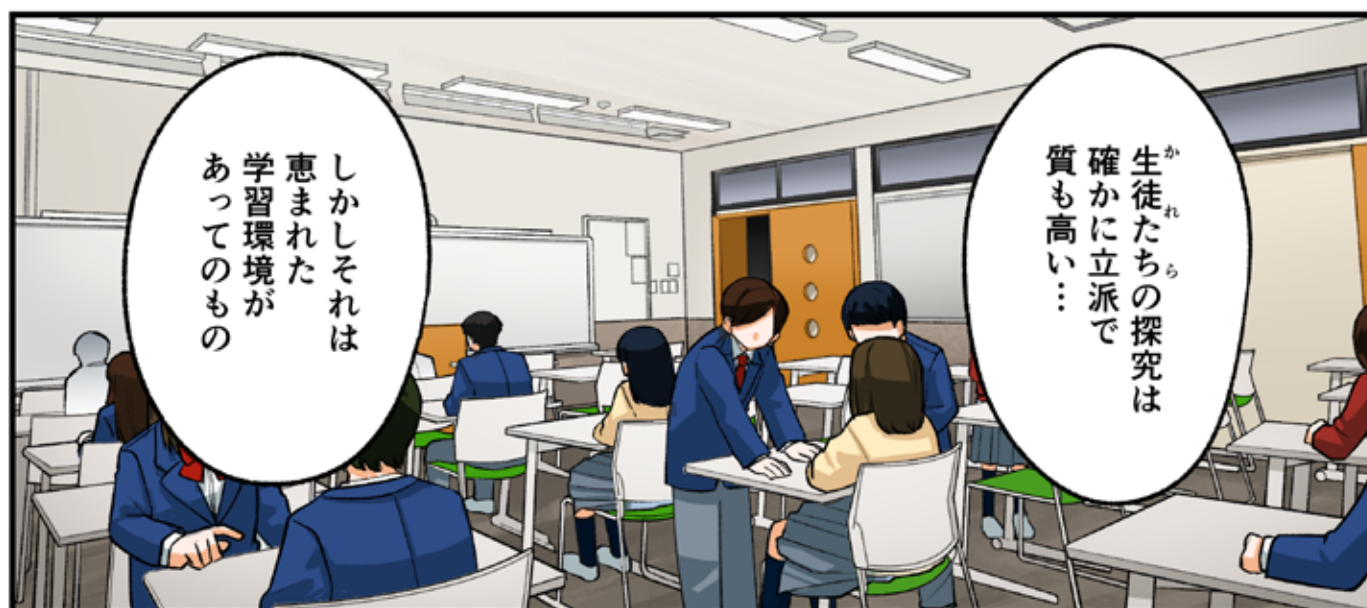
聞いて
みます？











野に
放たれたとき

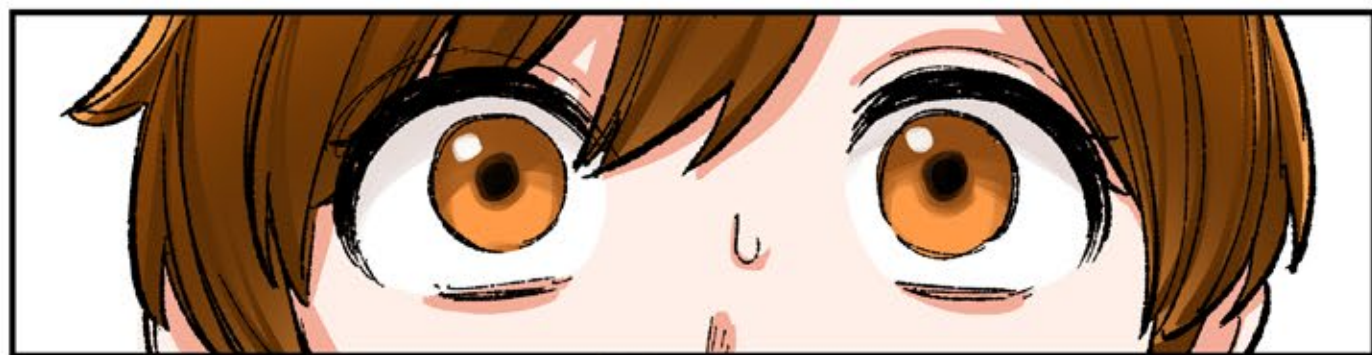
彼らは力を
発揮できるのか？

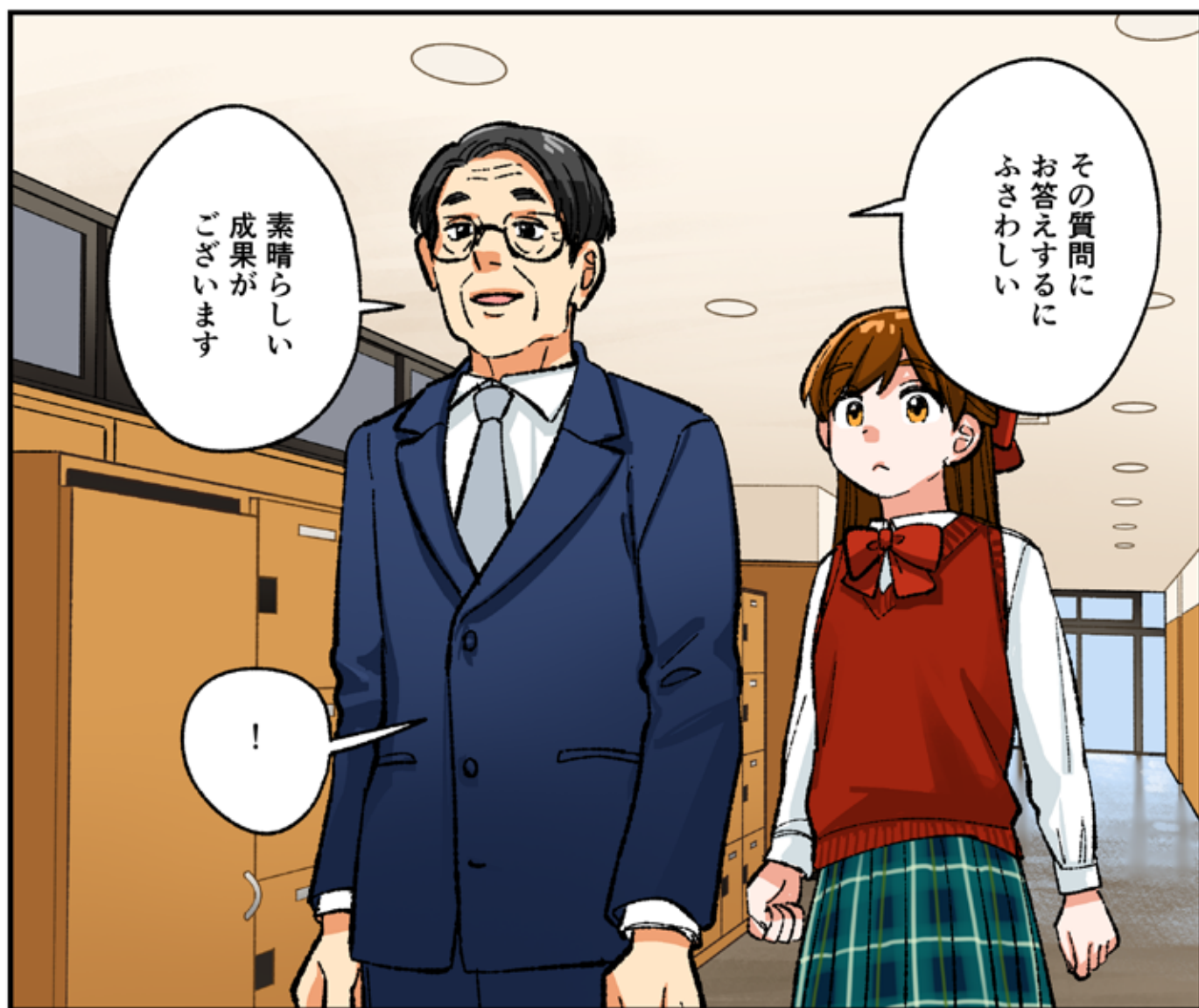


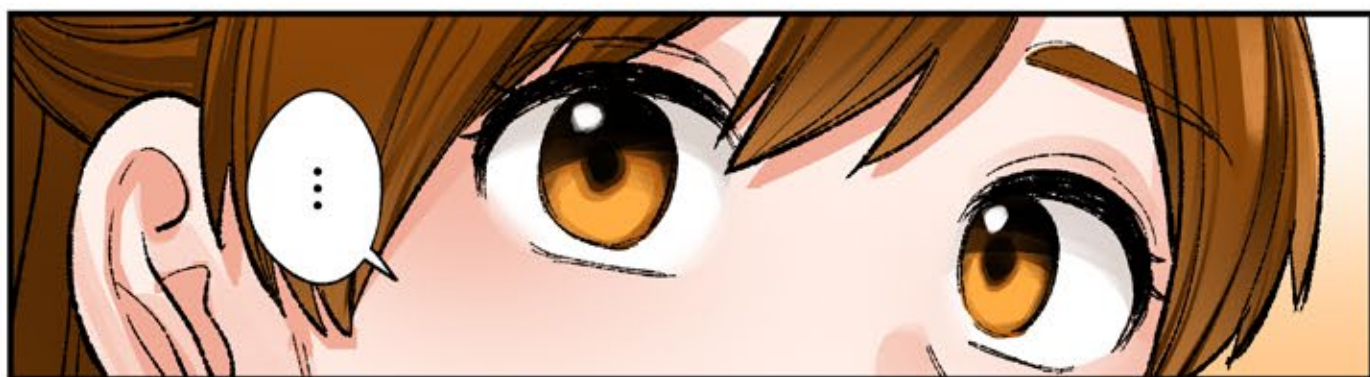
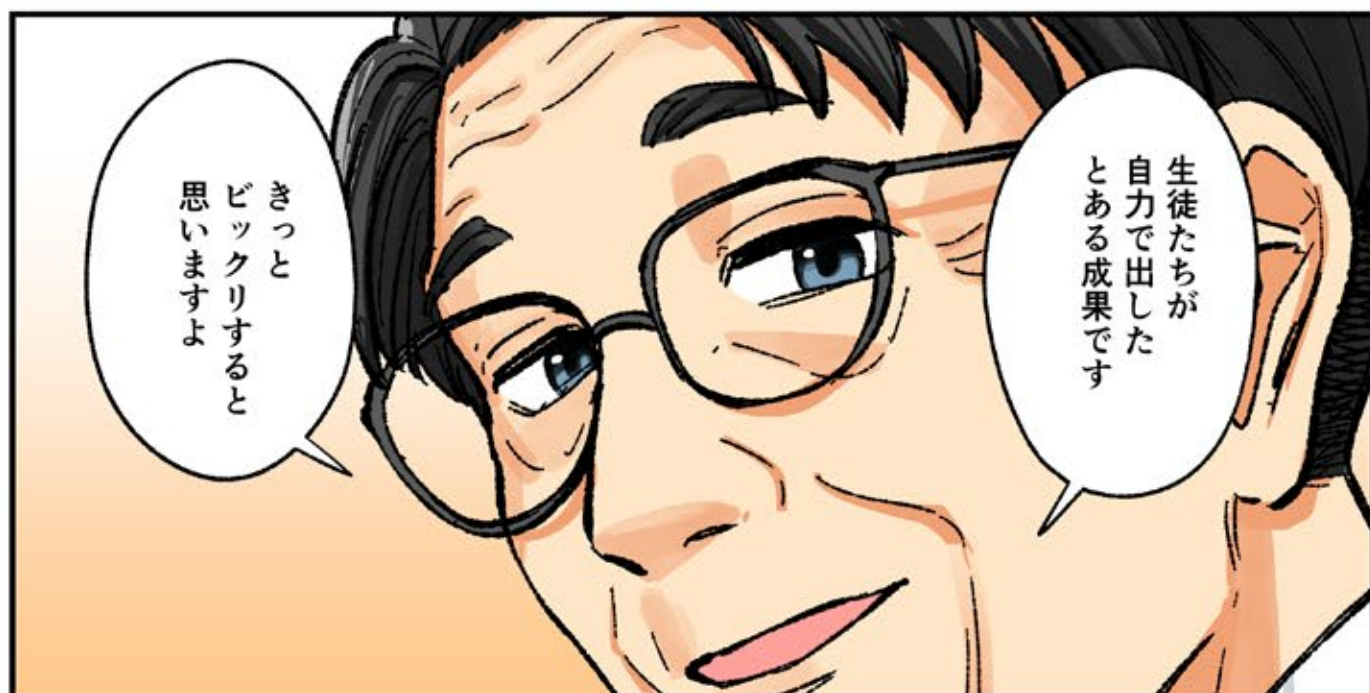
それについては
こっちの姿で
お答えするべき
ですね

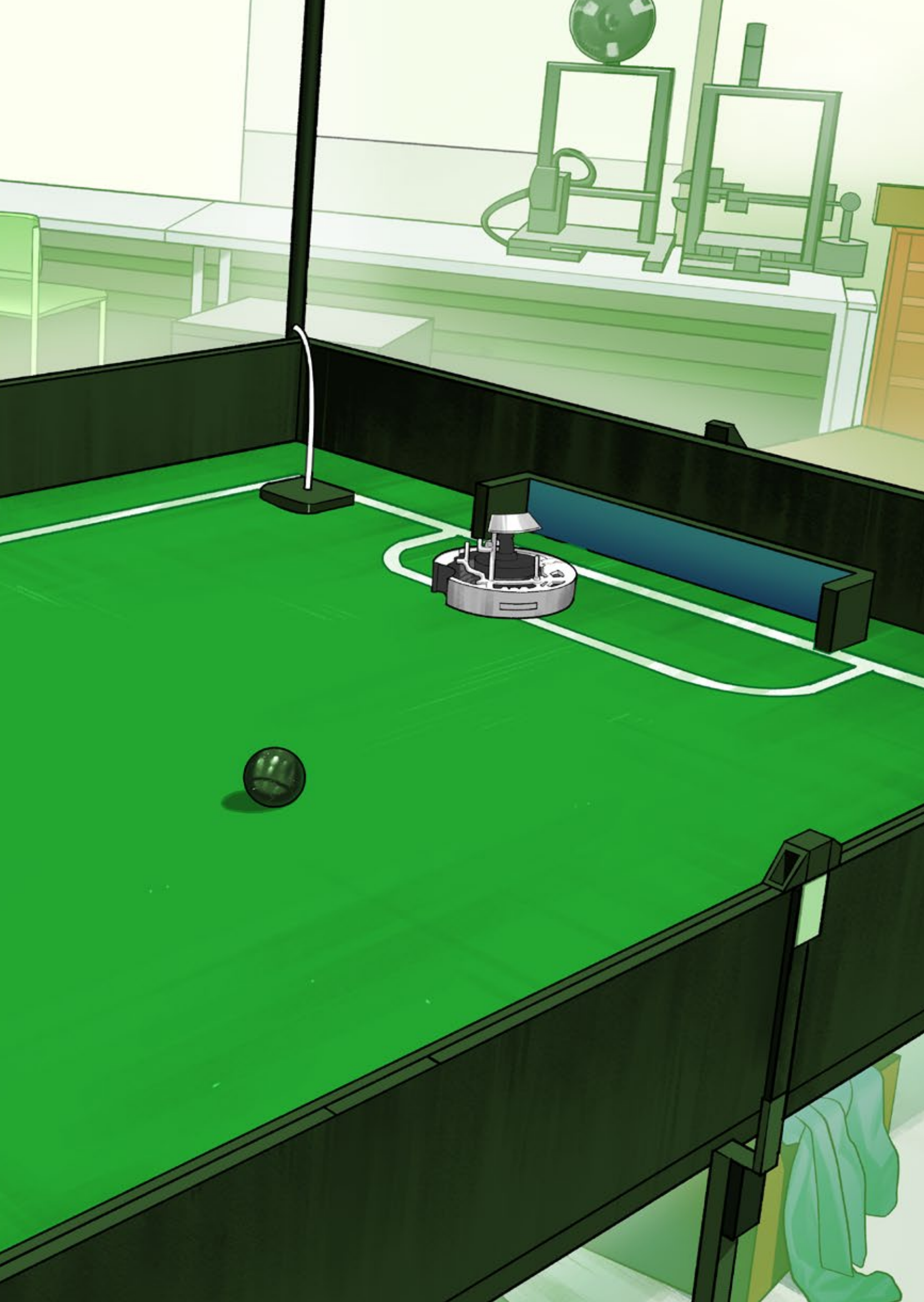
え？







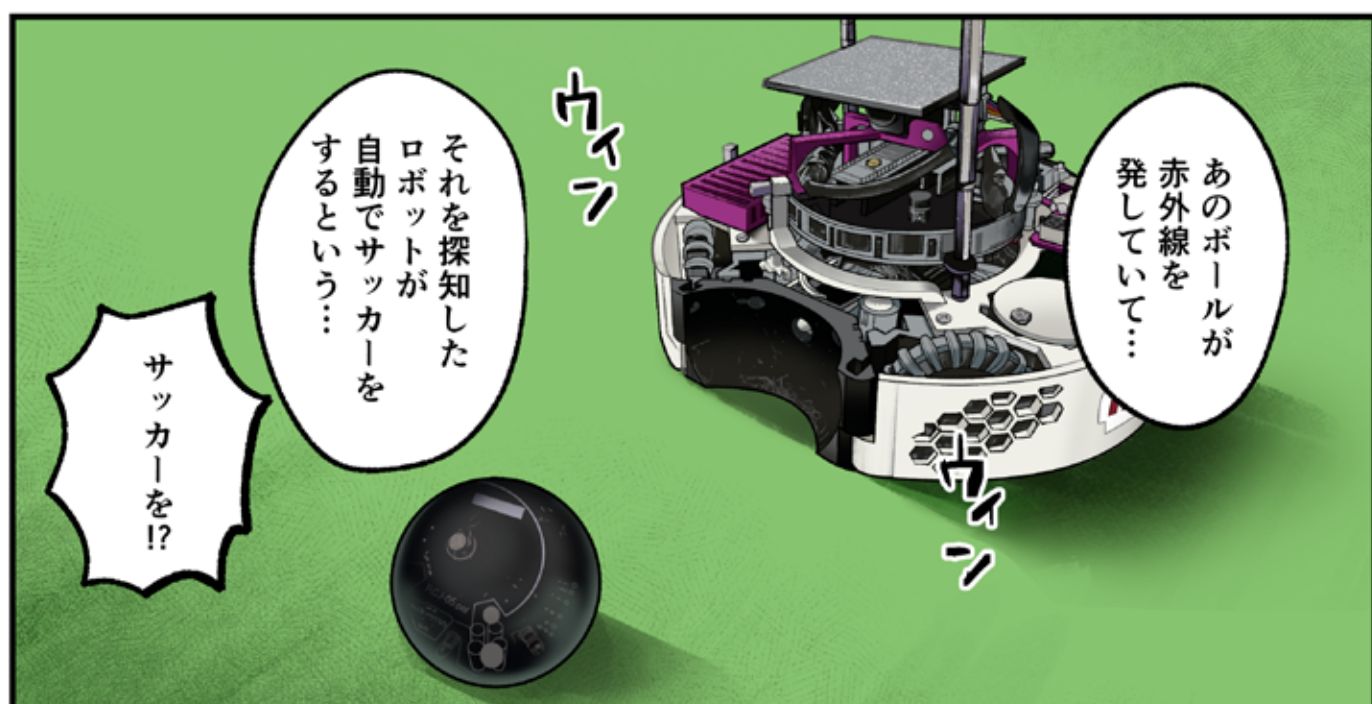
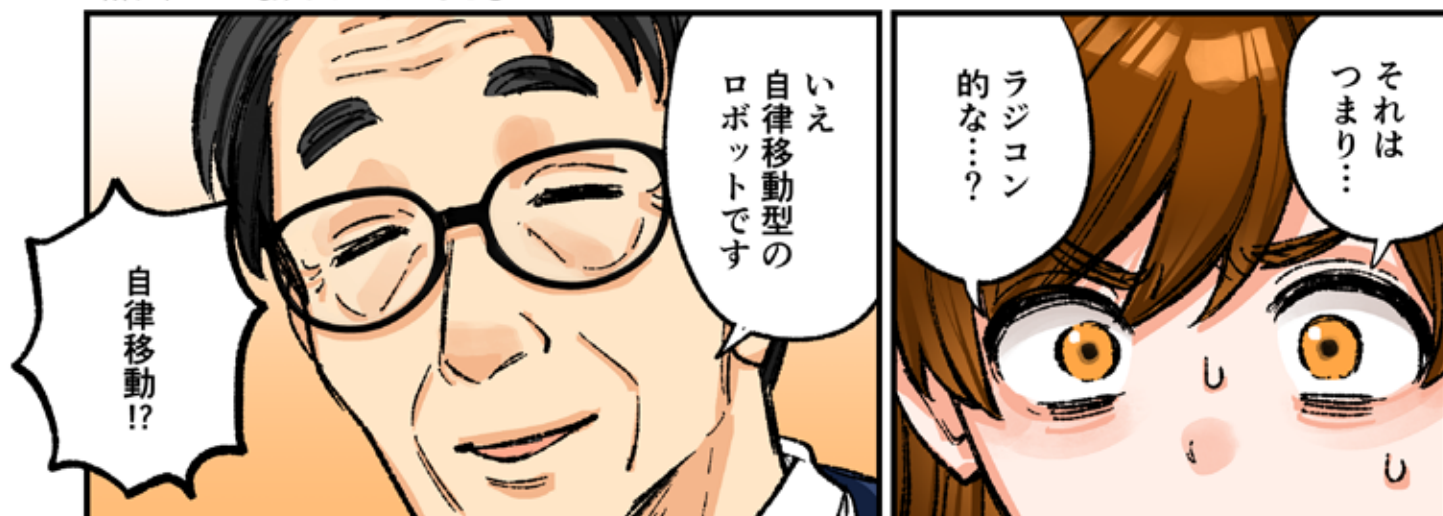








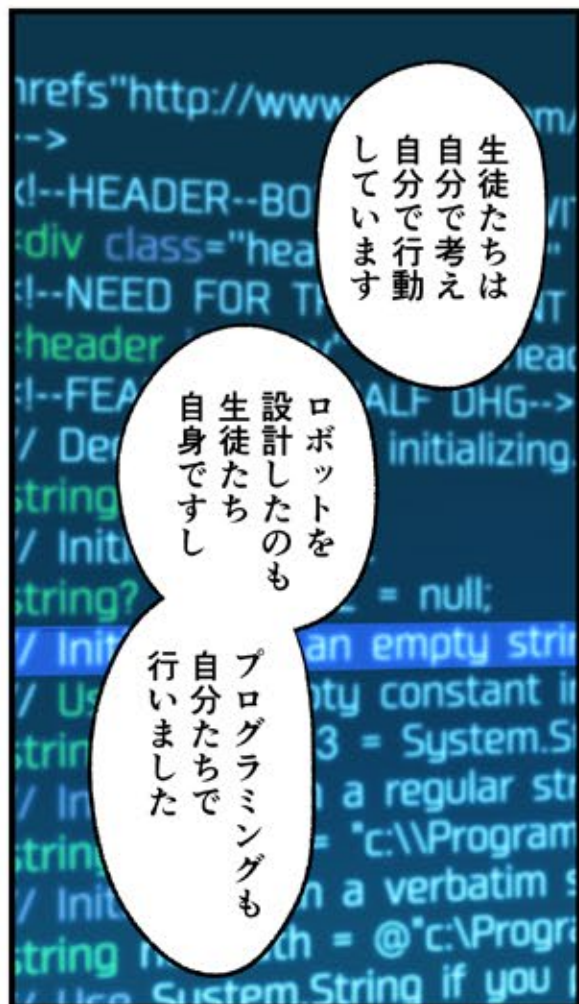
※サイエンス＆テクノロジーのこと



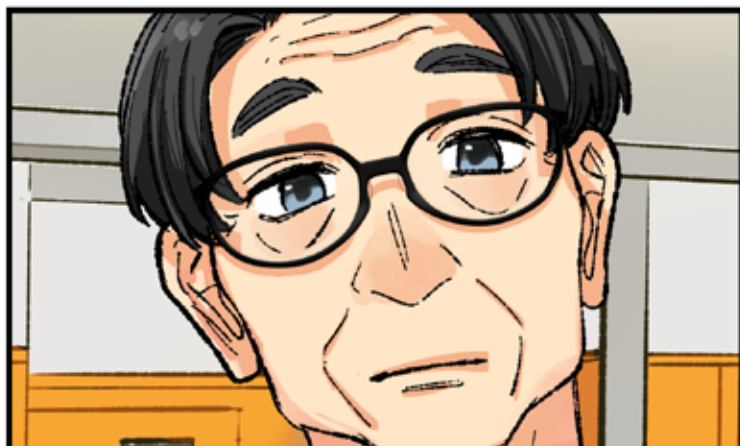


※ロボカップジュニア大会











それから
市民（生徒）参加型
合意形成プラットフォーム
『L@ve（リクリッド）』を
生徒会活動に取り入れました！

これは
膨大なアンケートを
自動分析するもので

文化祭に
生徒たちの意見を
反映するために
使用したんです！

今後は
校則づくりにも
活かしていきたい
ですね！

こうした
様々な取り組みに
よって

近年では
在学中に
起業する生徒も
出始めました！

今後も
卒業生・在学生が
社会の中で
活躍してくれる
ことでしょう！





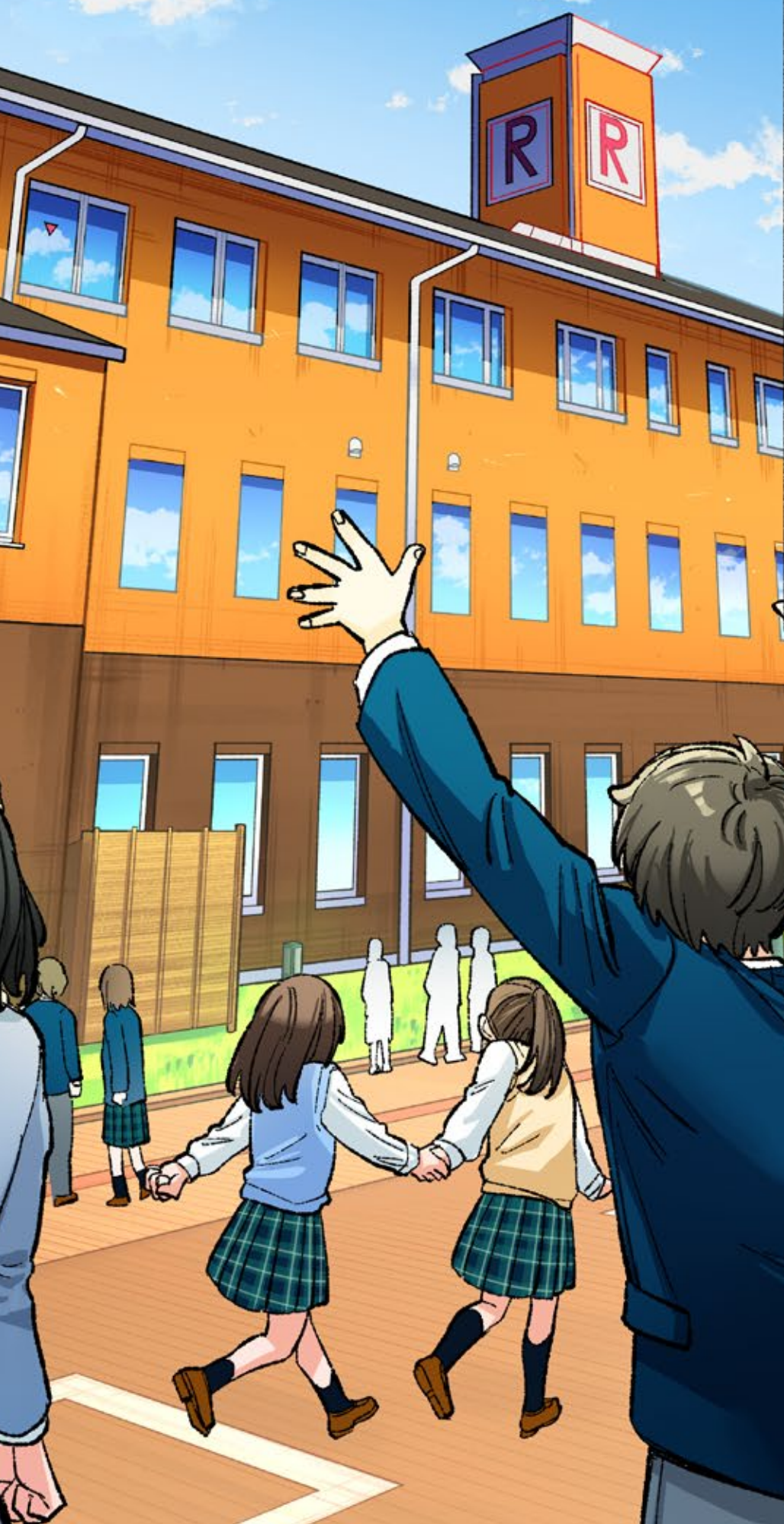


その後
南井龍太郎氏は
昭和63年（一九八八）
4月13日 86歳で
その生涯を閉じる



南井裁縫教室が
生まれてから
95年：

立命館守山
中学校・高等学校は



創立20周年を
迎える





Thank you for reading!